

新報国マテが 研究成果発表会 低熱膨張合金など

【川越】新報国マテリアルは本社（埼玉県川越市）で「研究成果発表会」を開いた（写真）。同社顧問で兵庫県立大学特任教授金属新素材研究センター副センター長の柳谷彰彦氏が「3D積層造形



（AM）の最新技術動向」と題して基調講演したほか、若手研究員が低熱膨張合金（イン

バー合金）の磁気特性と熱膨張の研究などの研究成果を発表した。発表会では同社社員のほか、外部有識者や大学関係者らが出席。発表会は毎年開催しており今回で11回目。成瀬正社長は「発表会が年々、充実してきている。多くの来賓を招き活発な議論ができた」としている。